

原市場聖書教会

週 報

NO. 1076

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 11. 16

主日礼拝

2025年 11月 16日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多志依姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「どんな高価な宝よりも」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「走り続ける」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌253番「めぐみあふるる」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		本多志依姉	
聖書朗読	テサロニケ人への手紙第一3章1節～13節	司会者	
説教	「弟子を心配し、祈り、励まし続けるパウロ」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌589番「めぐみの高きね」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝福		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「弟子を心配し、祈り、励まし続けるパウロ」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

テサロニケ人への手紙第一3章1節～13節

- 1,そこで、私たちはもはや耐えきれなくなり、私たちだけがアテネに残ることにして、
- 2,私たちの兄弟であり、キリストの福音を伝える神の同労者であるテモテを遣わしたのです。あなたがたを信仰において強め励まし、
- 3,このような苦難の中にあっても、だれも動揺することがないようにするためでした。あなたがた自身が知っているとおり、私たちはこのような苦難にあうように定められているのです。
- 4,あなたがたのところにいたとき、私たちは前もって、苦難にあうようになると言っておいたのですが、あなたがたが知っているとおり、それは事実となりました。
- 5,そういうわけで、私ももはや耐えられなくなって、あなたがたの信仰の様子を知るために、テモテを遣わしたのです。それは、誘惑する者があなたがたを誘惑して、私たちの労苦が無駄にならないようにするためでした。
- 6,ところが今、テモテがあなたがたのところから私たちのもとに帰って来て、あなたがたの信仰と愛について良い知らせを伝えてくれました。また、あなたがたが私たちのことを、いつも好意をもって思い起こし、私たちがあなたがたに会いたいと思っているように、あなたがたも私たちに会いたがっていることを知らせてくれました。
- 7,こういうわけで、兄弟たち。私たちはあらゆる苦悩と苦難のうちにありながら、あなたがたのことでは慰めを受けました。あなたがたの信仰による慰めです。
- 8,あなたがたが主にあって堅く立っているなら、今、私たちの心は生き返るからです。
- 9,あなたがたのことで、どれほどの感謝を神におさげできるでしょうか。神の御前であなたがたのことを喜んでいる、そのすべての喜びのゆえに。
- 10,私たちは、あなたがたの顔を見て、あなたがたの信仰で不足しているものを補うことができるようにと、夜昼、熱心に祈っています。
- 11,どうか、私たちの父である神ご自身と、私たちの主イエスが、私たちの道を開いて、あなたがたのところに行かせてくださいますように。
- 12,私たちがあなたがたを愛しているように、あなたがたの互いに対する愛を、またすべての人に対する愛を、主が豊かにし、あふれさせてくださいますように。
- 13,そして、あなたがたの心を強めて、私たちの主イエスがご自分のすべての聖徒たちとともに来られるときに、私たちの父である神の御前で、聖であり、責められるところのない者としてくださいますように。アーメン。

今月のフォーシップ賛美

走り続ける

作詞・作曲 中山 告



使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 11 月 12 日御言葉

テサロニケ人への手紙 第一 5 章 4 ～ 9 節

4, しかし、兄弟たち。あなたがたは暗闇の中にいないので、その日が盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。

5, あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもなのです。私たちは夜の者、闇の者ではありません。

6, ですから、ほかの者たちのように眠っていないで、目を覚まし、身を慎んでいきましょう。

7, 眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔うのです。

しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛の胸当てを着け、救いの望みというかぶとをかぶり、身を慎んでいきましょう。

8, 神は、私たちが御怒りを受けるようにではなく、主イエス・キリストによる救いを得るように定めてくださったからです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

● 私たち人間は、誰にも見られたくない失敗や後ろめたい思いがあると、つい暗闇に身を隠そうとしてしまうものではないでしょうか。けれども、テサロニケの教会の人々は、多くの誘惑に囲まれながらも、キリストの愛のうちに歩み、忠実に信仰を保っていました。パウロは、人に隠さなければならないような行いを避け、光の中を誠実に歩んできた彼らを称賛しています。

さらにパウロは、その信仰こそが彼らを罪から守り、主イエス・キリストによる救いへと導くのだ、と語っています。

しかし、さまざまな教えが広がり、神から離れることを正当化しようとする人々もいる中で、私たちは神の光をしっかり受け、自分の姿を正しく見つめることが大切です。神の光に照らされると、小さな罪にも気づかれます。そのような時は隠そうとせず、罪が大きくなる前に悔い改め、その重荷をできるだけ早く神の前に下ろしてゆだねることが重要なのです。

自分の罪が明らかになることを恐れて光から逃れ、「夜の者」になってしまうなら、罪は膨らみ続け、気づいたときには取り返しのつかない事態になっていることがあります。そうならないためにも、自分の罪に早く気づかせていただき、勇気をもってそれを断ち切れる者でありたいと願います。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

- 11月24日（月）は今年もオープンチャーチを行う予定です。
当日奉仕できる方は、牧師または牧師夫人にお声掛けください。
- 11月23日（日）はオープンチャーチの準備兼、教会大掃除を行います。
奉仕できる方ぜひご協力いただけましたら感謝です。
- 12月13日（土）「飯能日高市民クリスマスコンサート」飯能市民会館小ホールにて。
ゲストは、岩渕まことさんご夫妻が来られます。市民クリスマスクワイアーも募集します！
詳しくは10月にチラシを配布いたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・11月18日（火）～11月21日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗&原市場）
- ・11月17日（月）午前、午後 宣教区教師会、役務者会 （場所：中野教会）
- ・11月18日（火）18時～ PTA 联合会研修会 （場所：飯能市役所）
- ・11月20日（木） hi-b.a. 川越集会 （場所：ウェスタ川越）

本日午後の予定

- ★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。
- ★14時から 市民クリスマスクワイアー練習会があります。

次週主日礼拝（11月23日）

司 会：本多崇兄
 聖 書：テサロニケ人への手紙第一4章1節～10節
 説 教：「神のみこころとは何か？」若村和仁師
 奏 楽：本多こずえ姉
 讃 美：ワーシップ賛美「恵み Again」「走り続ける」
 聖歌296、聖歌529、聖歌383
 受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多祐子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
11月9日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	6+0人	6+2人	9+5人	28(21+7)人
		（※各集会「対面＋オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
11月12日（水）	祈 り 会	0人	1人	3人	4人

集会案内

11月18日（火）	今週の火曜日集会はありません。		
11月19日（水）	祈 り 会		10:30～12:00
11月23日（日）	ハレルヤキッズ		9:30～10:10
	礼 拝		10:30～12:00
	教 会 大 掃 除		14:00～16:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1200 (C/N)

CHRONICLE
THOMAS HASTINGS, 1877



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁